



総合診療科部長

吉田 健

最近のトピックス Topics

機能的な高体温症について

機能的な高体温症は、主訴が発熱のため、不明熱の鑑別疾患のひとつです。心因性発熱とも呼ばれ、炎症性疾患などの疾患が除外され、ストレスとなりうる心理社会的要因、さらに心理的ストレス負荷により体温上昇が認められれば本疾患が疑われます。

機能的な高体温症の診断：

まず除外診断として、感染症、膠原病およびその類似疾患、悪性腫瘍、炎症性腸疾患、薬剤熱、詐病の鑑別が重要です。詐病の否定のためには、医療者が眼前で体温上昇や皮膚の熱感を確認できれば除外できます。発熱の持続の割りに消耗感がないこと、炎症反応上昇に基づかない発熱であること、血培陰性、不明熱検査で実施される諸検査で異常が認められないこと、解熱剤（アセトアミノフェン、NSAIDs）が奏功しにくいことなどの所見があれば本疾患が疑われます。全身症状としての消耗感、体重減少、食欲低下、活動性低下、CRP陽性、血沈亢進、低アルブミン血症、貧血等の所見が認められれば、慢性炎症等の存在が疑われます。しかしながら、疾患の確実な除外は困難で、ストレスで悪化する膠原病の疑い等の可能性は常に残ります。患者さんの心理社会的状況について、ストレスが推測でき、再現性があること、あるいはストレスの解除で高体温が改善することがあれば積極的診断の根拠となります。

機能的な高体温症の治療：

心理療法や種々の向精神薬、漢方薬等について有効であったとの報告がありますが、治療薬について十分な確立はされていません。本症の患者さんは睡眠障害や、機能的な疾患（IBS等）が併存していることも少なくないため、患者さんそれぞれの症状に応じての治療や投薬が必要と思われます。

コロナ禍の機能的な高体温症：

機能的な高体温症の確実な診断は容易ではありません。安易な診断は厳に避け、特に炎症反応の異常がある例についてはその原因確定を可及的に行う必要があります。機能的な高体温症の患者は多くはありませんが、不明の発熱持続例について、一定数の患者が存在すると思われれます。従来、本病態は、「予後不良となる疾患が否定できれば大丈夫。」「病気ではない。」という認識もあつたと思われれます。

しかしながら、現在、特に新型コロナの蔓延下では、発熱を認めること自体が社会生活における多大な制限をきたし、個人のQOLにも支障をきたしていることが少なくありません。就労や学業の休止に至る例も認めることもあり、症状の改善をめざすことが必要となります。

先生方の患者さんで、お困りの方がいらっしゃいましたら当院へご紹介ください。

理念

私たちくまもと森都総合病院は質の高い医療を通じて地域に愛され親しまれる病院を目指します。

基本方針

患者さんとの良好なパートナーシップを築き、満足度の高い、心かよう医療の提供に努めます。地域医療機関との連携を密にし、地域に根ざした医療サービスを推進します。優れた医療人を育成し、安全で質の高い医療を提供します。



つながる医療。ひろがる未来。

医療法人 創起会

くまもと森都総合病院

〒862-8655 熊本市中央区大江 3-2-65

TEL 096-364-6000 (代表)

FAX 096-362-5204

<https://www.k-shinto.or.jp>



左から 片瀬秀隆特別顧問、匂坂紗乃代医師、岡島翠医長、永井隆司部長

診療科紹介 産婦人科

診療体制：

常勤医3名体制（日本産婦人科専門医2名・指導医1名、日本婦人科腫瘍専門医1名、産婦人科専攻医1名）にて外来・入院患者さんの診療を行っています。月曜から金曜日の午前中は外来診療、月曜日から木曜日の午後には手術を行っており、金曜日の午後には女性医師による「婦人科検診」を行っています。また、昨年度より熊本大学名誉教授である当院特別顧問・片瀬秀隆先生（日本産婦人科専門医・指導医、日本婦人科腫瘍専門医・指導医）による「女性相談外来」を開設し、月曜日、火曜日、木曜日の午後には完全予約制にて診療を行っています。産婦人科の診断や現在の治療にお悩みの患者さんに時間をかけてお話を伺い、診断に必要な検査や治療方針について説明を行い、必要に応じて院内・外の各診療科を紹介し、またかかりつけの医療機関と連携して診療を行っています。また、当院では他院での診断や治療方針に対するセカンドオピニオン外来も行っており、婦人科腫瘍専門医として丁寧に対応させていただいております。

治療：

当院では、婦人科良性疾患に対する手術療法を中心とした診療を行っています。手術は開腹術が主体であり、巨大子宮筋腫や高度の癒着等で腹腔鏡下手術が困難な症例にも対応していますが、小型の子宮筋腫や子宮頸部上皮内腫瘍に対しては、より低侵襲な腔式子宮全摘出術も実施しています。また、超高齢化社会を迎える日本において、今後ますます骨盤臓器脱に悩む患者さんが増えてくることが予想されていますが、当院におきましても、子宮脱手術の症例数が年々増加しています。高齢者には合併症を有する患者さんも多く、他科の先生方と共診のうえで、より安全な手術

を心掛けています。

当院は熊本県指定がん診療連携拠点病院でもあり、初期の子宮頸がんや子宮体がんに対する手術療法も行っています。また、外来化学療法センター（15床）では、専任の医師、薬剤師、看護師等がチーム医療に取り組み、婦人科悪性腫瘍に対する化学療法を行っています。更に、緩和ケア病棟15床を有し、院外からの患者さんも積極的に受け入れ、緩和ケアチームを中心に、緩和ケア医療を提供しています。

今後の展望：

2020年4月より遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）診療の一部が保険適応となりましたが、当院ではこれまでも乳腺外科と産婦人科が協力してHBOCの診療を行ってきました。特にBRCA1/2の遺伝子変異を認めた症例については、産婦人科医、乳腺外科医および外来看護師が密に連携し、リスク低減卵巣卵管摘出術（RRSO）の適応や、遺伝子検査の家族への影響などについて、本人や家族を含めて話し合いを行っています。今後も症例が増加することが予測され、熊本大学病院を含めた県内医療機関との連携において当院の果たす役割も重要になると考えています。

また、政府による積極的勧奨が差し止められていた期間に、HPVワクチン接種の機会を逃した1997年（平成9年）度から2005年（平成16年）度生まれの女子を対象に、2022年4月からは公的負担によるキャッチアップ接種が実施されており、当院においてもHPVワクチン接種に対応するように準備を開始しています。

婦人科疾患でお困りの患者さんがいらっしゃいましたら当院へご紹介のほどお願い申し上げます。

（産婦人科部長 永井 隆司）

『Shinto公開医学講座』のご案内

テーマ 带状疱疹について

日時 2022年10月20日（木）17：30～

開催方法 ハイブリッド開催（Web参加も可能です）

場所 くまもと森都総合病院 5F 大会議室

参加方法 下記URLもしくはQRコードよりお申し込みください。お申し込み確認後、招待メールをお送りさせていただきます。（<https://onl.sc/AbqsBZB>）

講師 皮膚科部長 松尾 敦子





1

外来予約依頼書を当院へFAXをお願いします。

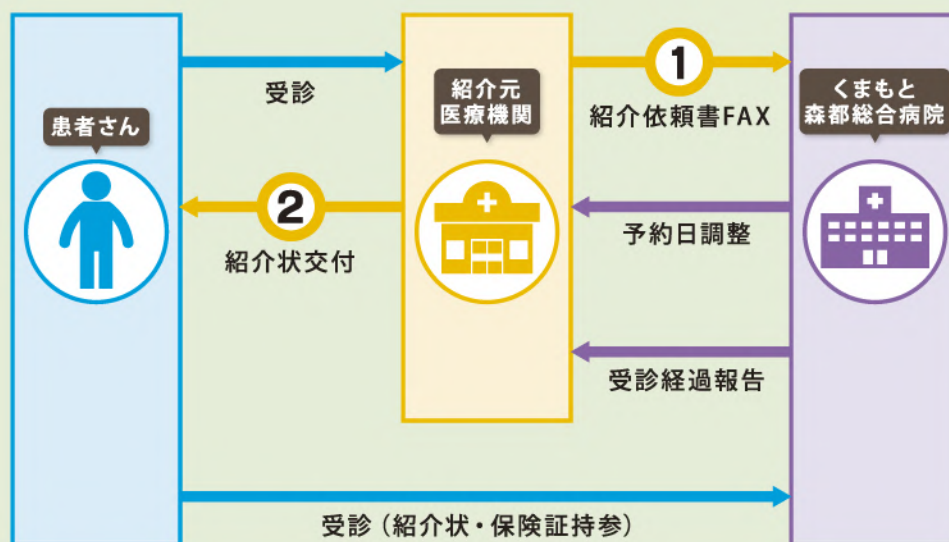
外来予約依頼書を当院地域医療連携室へFAX (096-364-8585) ください。所定書式を準備しております。当院ホームページからダウンロードも可能です。

<https://www.k-shinto.or.jp/> トップページ > 医療関係者の方へ > 患者紹介について

2

患者さんへ紹介状をお渡しいたしますようお願いいたします。

受診予定日が決まりましたら貴院へ予約票をFAXさせていただきます。
患者さんに紹介状(診療情報提供書)をお渡しいたし、受診当日にご持参いただけますようご案内をお願いいたします。



紹介予約 (FAX予約) 受付時間

平日9時00分から16時00分まで

FAX送付先 地域医療連携室

FAX 096-364-8585

※受付時間外にいただきましたFAX紹介につきましては、翌診療日に予約調整とさせていただきます。

電話紹介 について

緊急性が高く、当日受診が必要な患者さんのご紹介はお電話にてお願いいたします。

ご不明な点につきましては下記までお電話くださいますようお願いいたします。

地域医療連携室 Tel.096-364-9790 Fax.096-364-8585

受付時間 午前 8:00 ~ 11:00 (再来機の受付は 7:30 より開始) ※急患はこの限りではございません

2022年10月1日現在

	午前 / 午後	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科診療：午前〔初診及び再診〕・午後〔再診のみ〕						
総合診療科	午前	吉田 健	吉田 健	吉田 健 再診	吉田 健	
肝臓・消化器 内科	午前	藤山 重俊	宮瀬 志保	藤山 重俊	宮瀬 志保	柚留木 秀人
		柚留木 秀人	三浦 浩美	東野 奈津己	東野 奈津己	三浦 浩美
血液内科	午前	藤原 志保	藤原 志保	下村 泰三	藤原 志保	下村 泰三
		花田 駿志	鈴島 仁	渡邊 祐子	渡邊 祐子	鈴島 仁
	午後	下村 泰三	宮川 寿一		宮川 寿一	花田 駿志
循環器内科	午前	中村 尚太		中村 尚太	中村 尚太	中村 尚太
	午後	中村 尚太		中村 尚太		
腎臓内科	午前				水足 謙介	水足 謙介
	午後	水足 謙介				
リウマチ 膠原病内科	午前	高岡 宏和 初診	高岡 宏和 再診		高岡 宏和 再診	
	午後			高岡 宏和 再診		
呼吸器内科	午前			今井 美友 (熊大) 再診		
代謝・内分泌内科	午後			黒岩 花織 (熊大) 再診		
外科	午前	山中 剛	田嶋 ルミ子	田嶋 ルミ子	山中 剛	山中 剛
	午後	田嶋 ルミ子				
乳腺外科 (乳腺センター)	午前	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診	手術	初診担当医 再診
		大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文	大佐古 智文
	午後 (再診)	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子	大塚 弘子
		中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓	中野 正啓
		藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子	藤末 真実子
産婦人科	午前	永井 隆司	永井 隆司	永井 隆司	永井 隆司	永井 隆司
	午後	岡島 翠	岡島 翠	岡島 翠	岡島 翠	岡島 翠
整形外科	午前 初診 再診	有村 仁志	山部 聡一郎	有村 仁志	山部 聡一郎	山田 祐莉子
		山部 聡一郎	山田 祐莉子	山部 聡一郎	山田 祐莉子	有村 仁志
眼科	午前	松本 光希 8:30 診察開始	松本 光希 9:30 診察開始	松本 光希 8:30 診察開始	手術	松本 光希 8:30 診察開始
		草野 雄貴 8:30 診察開始	草野 雄貴 8:30 診察開始	草野 雄貴 9:30 診察開始		草野 雄貴 9:30 診察開始
		西澤 麻保 9:30 診察開始	西澤 麻保 8:30 診察開始	西澤 麻保 8:30 診察開始		西澤 麻保 8:30 診察開始
	午後	手術	特殊外来	手術	手術	手術
皮膚科 (完全予約制)	午前	宮下 加奈子	松尾 敦子	松尾 敦子	訪問診療	宮村 智裕
		城野 昌義 再診	宮村 智裕	宮下 加奈子		城野 昌義 再診
	午後	予約注射のみ	手術		(回診) 予約注射のみ	手術
麻酔科 ペインクリニック (完全予約制)	午前	洲崎 祥子		田口 裕之		
		田口 裕之 (術前診療)		洲崎 祥子 (術前診療)		
緩和ケア (面談)	午前	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明	橋口 清明
腫瘍精神科	午前	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子	木下 裕子
放射線科 (幸秀明・西東葉子)	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医